

# 1 アクションプランの策定にあたって

## (1) アクションプラン策定の趣旨

市民が身近なところでスポーツに親しめる場から、トップアスリートが活躍する場まで、スポーツにとって「する」場所は必要不可欠なものです。また、全国大会や国際大会、スポーツイベント等が開催できる観客席などの機能を備えたスポーツ施設を整備し、「観る」スポーツを充実させることも必要です。

現在、町田市のスポーツ施設は多くの市民に利用され、利用率や利用申込の抽選倍率も高く、市民のスポーツ施設に対する利用ニーズは、高い状況にあります。一方で、多摩地域の26市の状況と比較すると、テニスコートや体育館をはじめとした主要スポーツ施設の整備数は、他市に比べても上位に位置しますが、人口当たりの整備水準では26市中10位から25位に位置しており、スポーツ施設は他市と比較して充実しているとは言えない状況にあります。

こうした市民のニーズに応え、スポーツ施設の整備を進めることで、スポーツ環境の充実を図ることが求められており、行政の役割として、地域におけるスポーツ活動の拠点となる施設や「観る」ためのスポーツ施設の整備を行うとともに、市民スポーツの推進とトップスポーツ支援に取り組んでまいります。

## (2) 策定までの経過

2014年1月に「町田市スポーツ推進審議会」から「町田市スポーツ推進計画（案）」について市長答申を受け、同年2月に「町田市スポーツ推進計画」（以下、「計画」）を策定、その後庁内の関係部署の課長職で構成する「町田市スポーツ推進計画策定及び推進調整会議」の調整を経て、同年12月に「町田市スポーツ推進計画アクションプラン」（以下、「アクションプラン」）を策定しました。

## (3) 概要

2014年2月に策定した計画（2014年度から2018年度）では、3つの戦略（戦略1「市民スポーツの普及・推進」、戦略2「トップスポーツ支援」、戦略3「スポーツ環境の整備」）を定めました。

アクションプランは、計画に基づくスポーツ推進施策（以下、「推進施策」）の具体的な事業について、76事業をまとめました。具体的には、各々の取り組み内容について、目標及び年度ごとの活動を定めるとともに、実効性を担保するために実施主体及び連携先を明らかにしています。今後は、このアクションプランに沿って事業を進め、年度ごとに進捗状況を確認することで、計画の確実な進捗を図ります。